

# 岡山県の景気観測調査

(平成24年7～9月期実績)

平成24年10月29日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
平成24年7～9月期を前年同期と比較  
平成24年10～12月期の先行き見通しを平成24年7～9月期と比較
3. 調査時期 9月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業588社
5. 有効回答数 561社 (回収率95.4%)  

製造業	194社	食料品31社	繊維関連35社	紙・印刷・出版21社
		機械金属31社	電気・精密機械14社	鉱業・窯業・土石11社
		輸送用機械器具15社	その他36社	
建設業	82社			
卸売業	80社			
小売業	104社			
サービス業	101社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(デフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL(086)232-2262

## 平成24年7～9月期「景況概要」

### 「景況は3期ぶりに悪化、先行きは慎重な見方」

景況全体では、DI値がマイナス幅を拡大し、3期ぶりに悪化した。製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大。製造業では輸送用機械器具が大きく悪化した。項目別では、主に生産額・売上額、受注額、採算（収益）でマイナス幅が拡大した。景況DIの先行き見通しはわずかにマイナス幅が拡大しており先行きに対して慎重な見方となっている。

### 1. 景況

総合DI（好転 - 悪化）は 25.9と4～6月期に比べ3.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加 - 減少）は 22.2と4～6月期に比べ6.4ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナスが縮小したが、サービス業でプラスからマイナスへ転換、製造業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合DI（増加 - 減少）は 25.6と4～6月期に比べ12.0ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降 - 上昇）は 12.1と4～6月期に比べ5.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、卸売業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業、サービス業ではマイナス幅を拡大させた。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇 - 下降）は 18.4と4～6月期に比べ1.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少 - 増加）は9.0と4～6月期に比べ0.2ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、小売業でプラス幅が拡大、製造業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換したが、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転 - 悪化）は 19.6と4～6月期に比べ4.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転 - 悪化）は 32.6と4～6月期に比べ5.7ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小したが、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足 - 過剰）は2.2と4～6月期に比べ2.0ポイント増加し、プラス幅が拡大した。業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、建設業ではプラス幅が縮小した。

### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足 - 過剰）は4.9と4～6月期に比べ2.1ポイント減少し、プラス幅が縮小した。業種別では、卸売業でプラスで横ばい、建設業でマイナスで横ばいであったが、製造業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

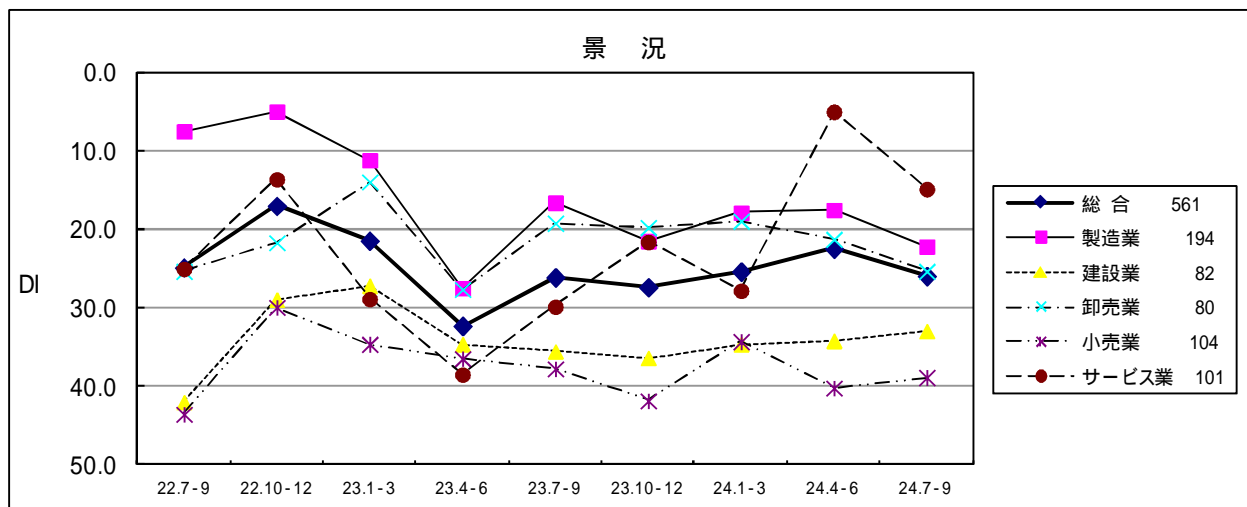
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 25.9と4～6月期に比べ3.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは 20.4（前回調査時の先行き見通し総合DI 18.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

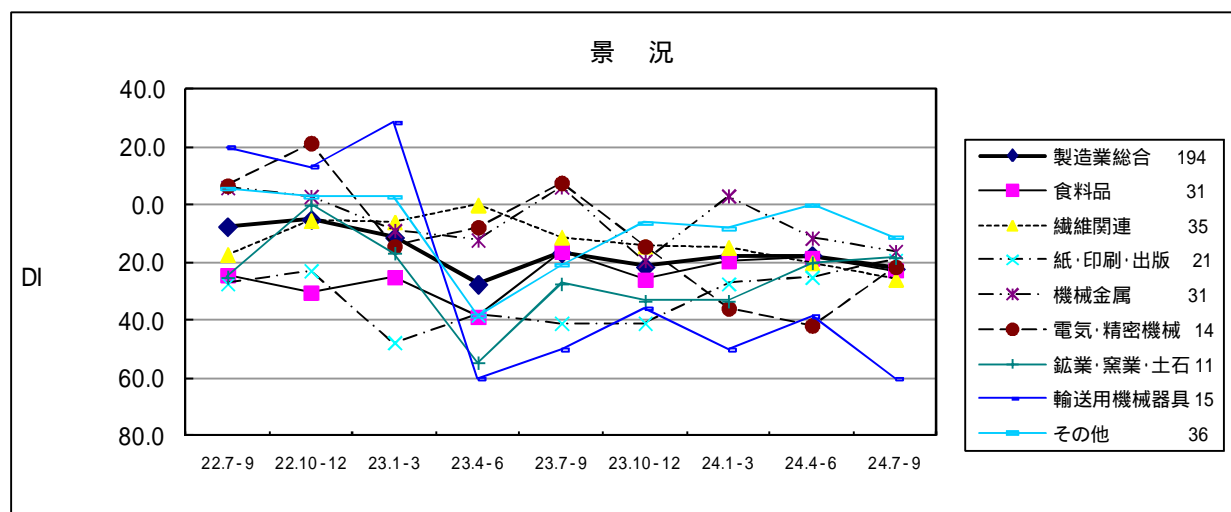
景況		22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	561	24.8	17.0	21.4	32.3	26.1	27.3	25.4	22.4	25.9
製造業	194	7.5	5.0	11.2	27.5	16.6	21.5	17.9	17.5	22.2
建設業	82	42.0	28.9	27.2	34.6	35.5	36.4	34.6	34.2	32.9
卸売業	80	25.3	21.7	13.9	27.6	19.2	19.7	18.9	21.3	25.3
小売業	104	43.5	29.9	34.6	36.4	37.7	41.8	34.3	40.2	38.8
サービス業	101	25.0	13.6	28.8	38.5	29.8	21.6	27.8	5.0	14.9



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を縮小したが、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

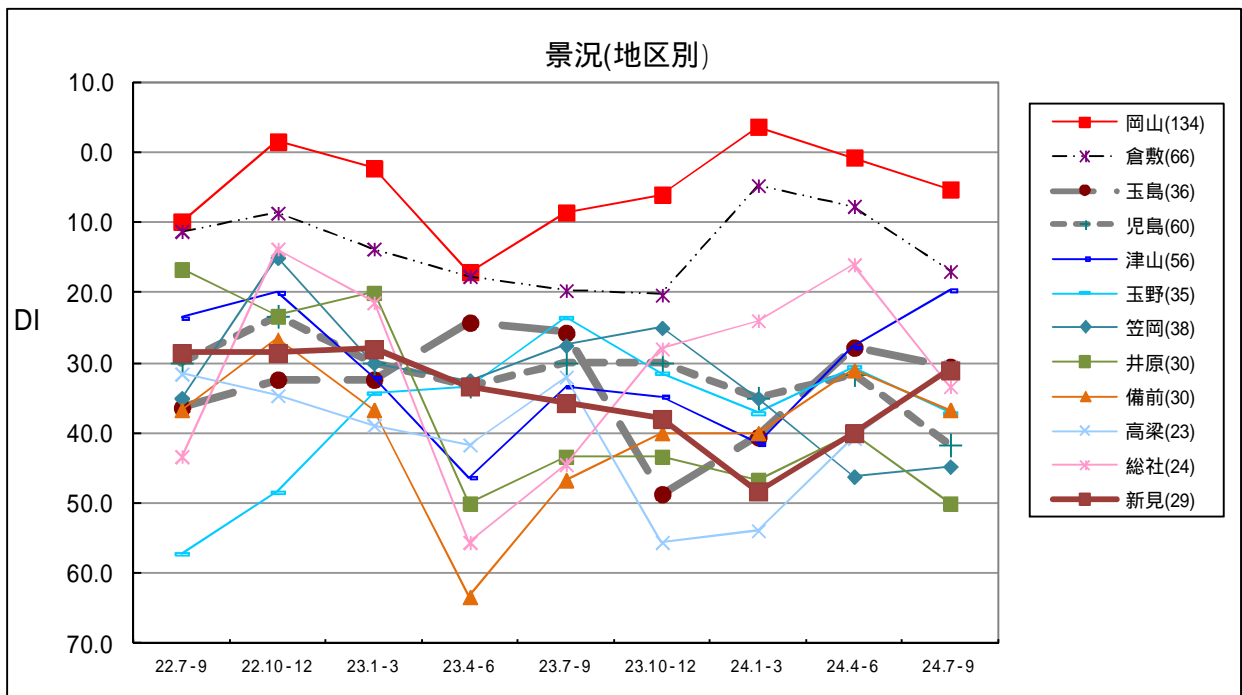
景況		22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	194	7.5	5.0	11.2	27.5	16.6	21.5	17.9	17.5	22.2
食料品	31	24.2	30.3	25.0	38.7	16.1	25.8	19.4	18.4	22.6
繊維関連	35	17.1	5.4	5.9	0.0	11.1	14.3	14.7	20.0	25.7
紙・印刷・出版	21	27.3	22.7	47.6	38.1	40.9	40.9	27.3	25.0	19.0
機械金属	31	6.1	2.9	8.8	12.1	6.3	19.4	3.1	11.4	16.1
電気・精密機械	14	6.7	21.4	14.3	7.7	7.7	14.3	35.7	41.7	21.4
鉱業・窯業・土石	11	25.0	0.0	16.7	54.5	27.3	33.3	33.3	20.0	18.2
輸送用機械器具	15	20.0	13.3	28.6	60.0	50.0	35.7	50.0	38.5	60.0
その他	36	5.7	2.9	2.8	38.2	20.6	6.3	8.1	0.0	11.1



<参考> 地区別

津山、笠岡、高梁、新見ではマイナス幅が縮小したが、岡山、倉敷、玉島、児島、玉野、井原、備前、総社ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
岡山(134)	9.8	1.5	2.3	17.1	8.6	6.0	3.7	0.7	<b>5.3</b>
倉敷(66)	11.3	8.6	13.8	17.6	19.7	20.3	4.8	7.7	<b>16.9</b>
玉島(36)	36.4	32.4	32.4	24.2	25.7	48.6	40.5	27.8	<b>30.6</b>
児島(60)	30.0	23.3	30.0	33.3	30.0	30.0	35.0	31.7	<b>41.7</b>
津山(56)	23.6	20.0	32.1	46.3	33.3	34.8	41.5	27.8	<b>19.6</b>
玉野(35)	57.1	48.4	34.3	33.3	23.5	31.4	37.1	30.6	<b>37.1</b>
笠岡(38)	35.0	15.0	30.0	32.5	27.5	25.0	35.0	46.2	<b>44.7</b>
井原(30)	16.7	23.3	20.0	50.0	43.3	43.3	46.7	40.0	<b>50.0</b>
備前(30)	36.7	26.7	36.7	63.3	46.7	40.0	40.0	31.0	<b>36.7</b>
高梁(23)	31.6	34.6	38.9	41.7	32.0	55.6	53.8	40.7	<b>30.4</b>
総社(24)	43.3	13.8	21.4	55.6	44.4	28.0	24.0	16.0	<b>33.3</b>
新見(29)	28.6	28.6	28.0	33.3	35.7	37.9	48.3	40.0	<b>31.0</b>



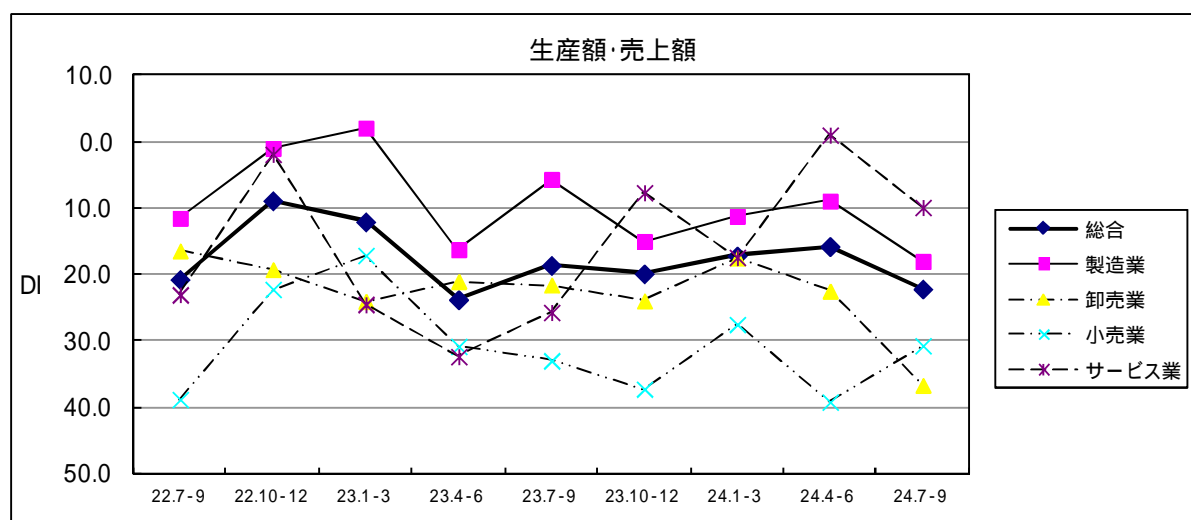
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合DI（増加・減少）は 22.2 と 4～6 月期に比べ 6.4 ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、小売業でマイナスが縮小したが、サービス業でプラスからマイナスへ転換、製造業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

平成 24 年 10～12 月期の先行き見通し総合DIは 14.7（前回 16.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

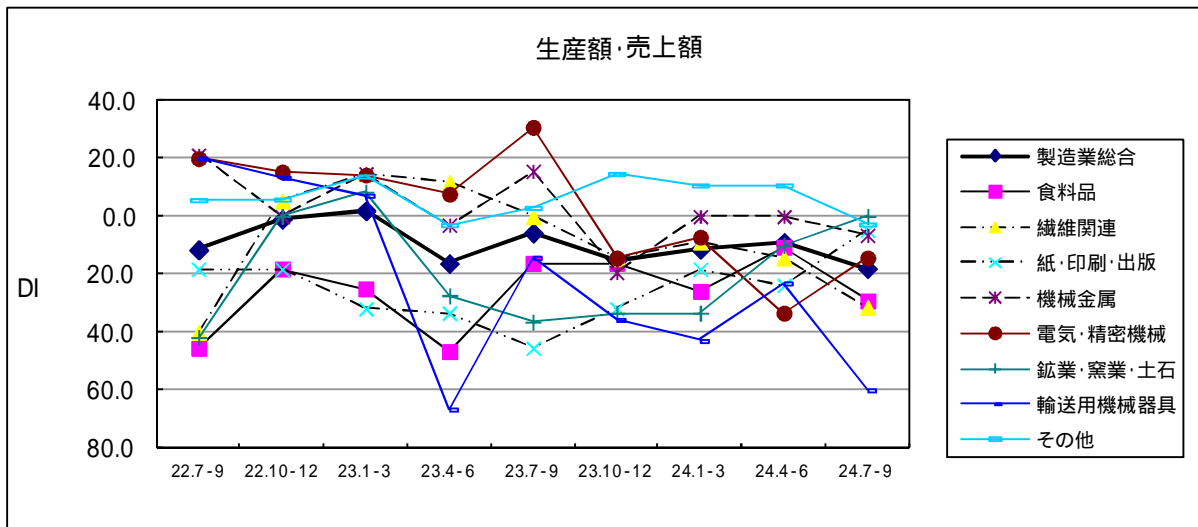
生産額・売上額	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	20.8	8.9	12.1	23.8	18.6	19.9	17.2	15.8	22.2
製造業	11.5	1.0	2.0	16.2	5.7	15.0	11.2	9.0	18.0
卸売業	16.5	19.3	24.1	21.1	21.6	24.0	17.6	22.5	36.7
小売業	38.9	22.2	17.1	30.8	33.0	37.3	27.5	39.3	30.8
サービス業	23.1	1.9	24.5	32.4	25.7	7.7	17.4	1.0	9.9



## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換。紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅を縮小した。しかし、その他ではプラスからマイナスへ転換、機械金属ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	11.5	1.0	2.0	16.2	5.7	15.0	11.2	9.0	18.0
食料品	45.5	18.2	25.0	46.7	16.1	16.1	25.8	10.5	29.0
繊維関連	40.0	5.4	14.7	11.8	0.0	14.3	8.8	14.3	31.4
紙・印刷・出版	18.2	18.2	31.8	33.3	45.5	31.8	18.2	23.8	4.8
機械金属	21.2	0.0	14.7	3.0	15.6	19.4	0.0	0.0	6.5
電気・精密機械	20.0	15.4	14.3	7.7	30.8	14.3	7.1	33.3	14.3
鉱業・窯業・土石	41.7	0.0	8.3	27.3	36.4	33.3	33.3	10.0	0.0
輸送用機械器具	20.0	13.3	7.1	66.7	14.3	35.7	42.9	23.1	60.0
その他	5.7	5.9	13.9	2.9	2.9	14.7	10.8	10.8	2.8



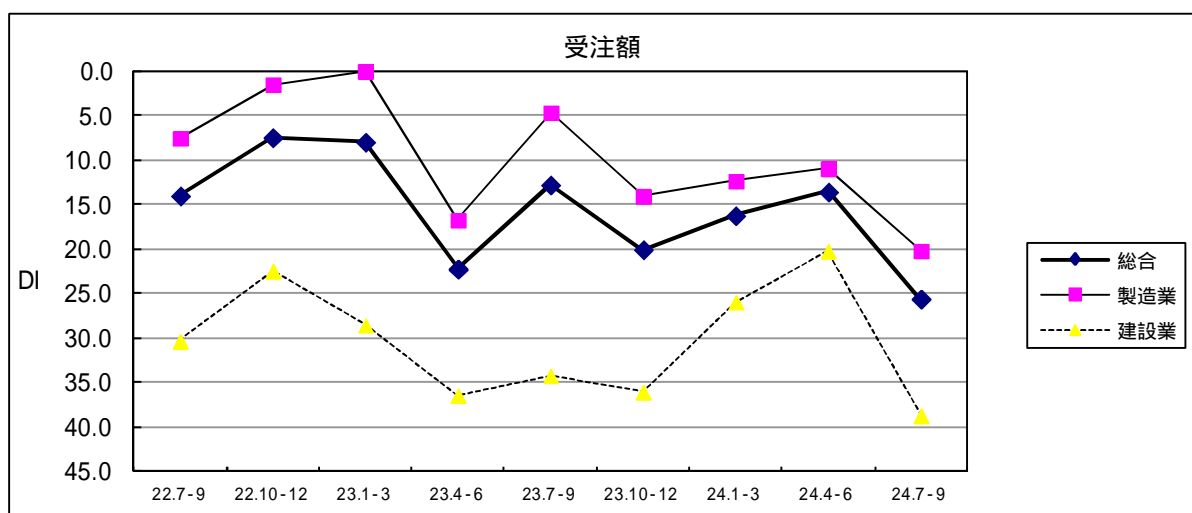
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI(増加-減少)は 25.6と4～6月期に比べ12.0ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは 12.1(前回 19.5)となり、マイナス幅が縮小する見通し。

受注額	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	14.0	7.5	8.0	22.3	12.8	20.1	16.2	13.6	25.6
製造業	7.5	1.5	0.0	16.8	4.7	14.1	12.4	10.9	20.2
建設業	30.4	22.5	28.6	36.5	34.2	36.1	26.0	20.3	38.8

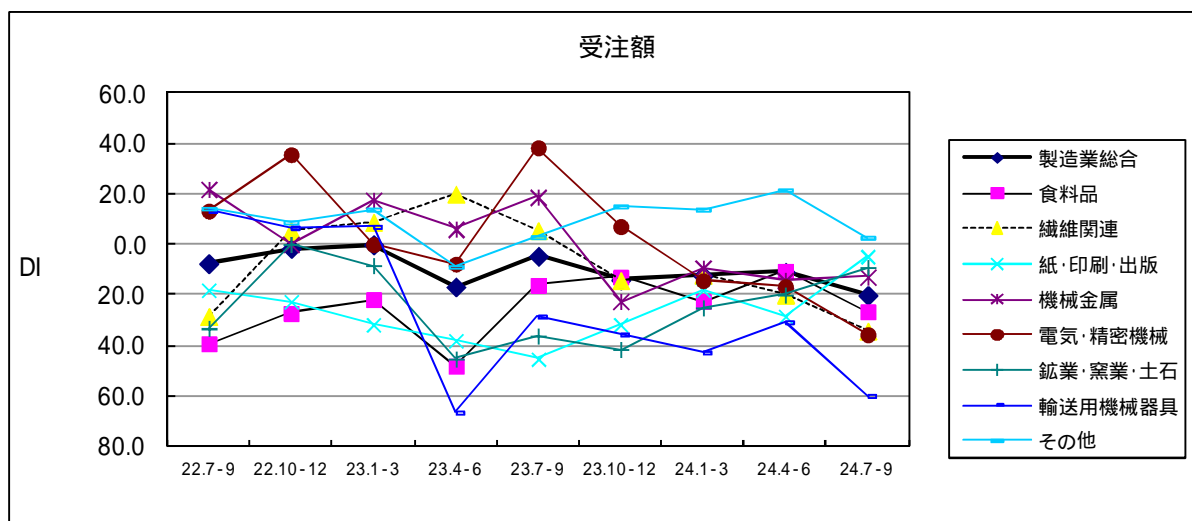




## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を縮小させた。しかし、その他ではプラス幅が縮小、食料品、繊維関連、電気・精密機械、輸送用機械器具でマイナス幅を拡大させた。

受注額	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	7.5	1.5	0.0	16.8	4.7	14.1	12.4	10.9	20.2
食料品	39.4	27.3	21.9	48.3	16.1	12.9	22.6	10.5	26.7
繊維関連	28.6	5.4	8.8	20.0	5.6	14.3	12.1	20.0	34.3
紙・印刷・出版	18.2	22.7	31.8	38.1	45.5	31.8	18.2	28.6	4.8
機械金属	21.9	0.0	17.6	6.1	18.8	22.6	9.4	14.3	12.9
電気・精密機械	13.3	35.7	0.0	7.7	38.5	7.1	14.3	16.7	35.7
鉱業・窯業・土石	33.3	0.0	8.3	45.5	36.4	41.7	25.0	20.0	9.1
輸送用機械器具	13.3	6.7	7.1	66.7	28.6	35.7	42.9	30.8	60.0
その他	14.3	8.8	13.9	8.8	2.9	15.2	13.9	21.6	2.8



## 4. 原材料・商品仕入価格

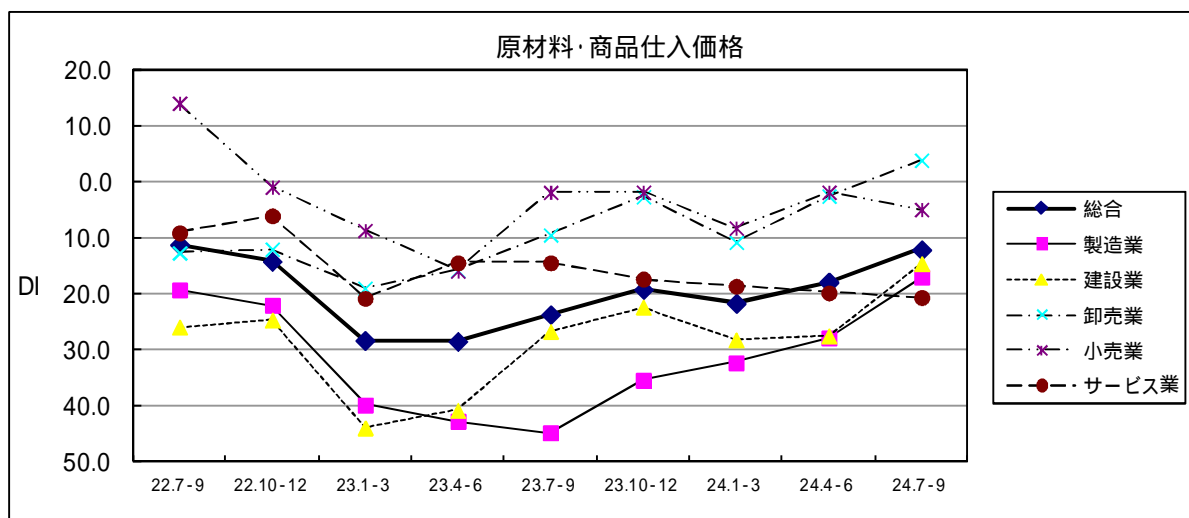
### (1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は 12.1と4～6月期に比べ5.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業、サービス業ではマイナス幅を拡大させた。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは 8.9（前回 8.9）となり、マイナスで横ばいの見通し。

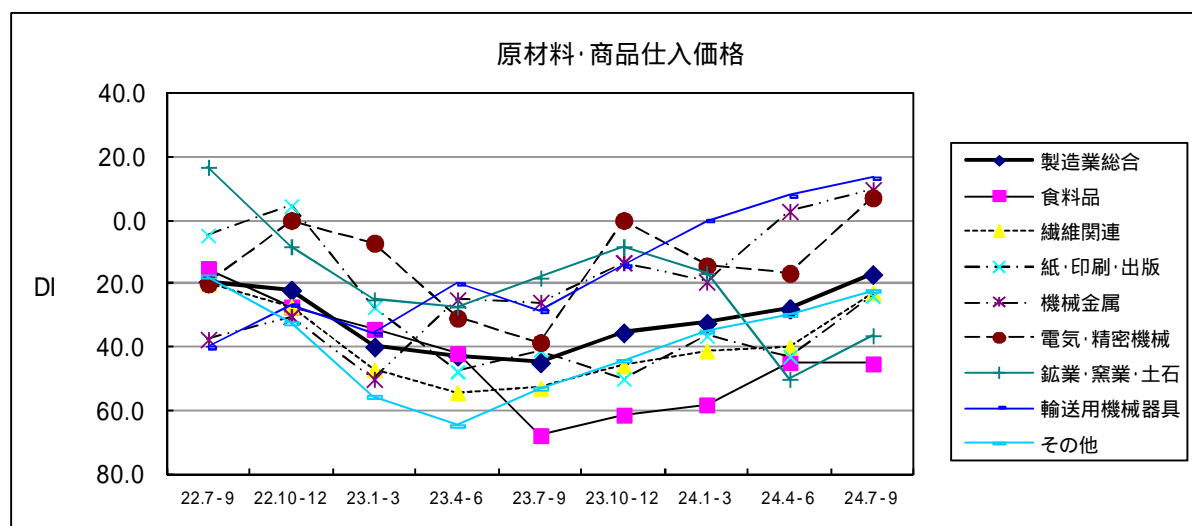
原材料・商品仕入価格	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	11.2	14.2	28.3	28.5	23.7	19.2	21.7	17.9	12.1
製造業	19.3	22.0	39.8	42.7	44.8	35.4	32.3	27.9	17.0
建設業	25.9	24.7	43.9	40.8	26.7	22.4	28.2	27.5	14.6
卸売業	12.7	12.0	19.0	15.8	9.5	2.6	10.8	2.5	3.8
小売業	14.0	0.9	8.7	15.9	1.9	1.8	8.3	1.9	4.9
サービス業	9.1	6.1	20.8	14.4	14.4	17.3	18.6	19.8	20.6



## (2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具ではプラス幅を拡大、電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品ではマイナス幅を拡大させた。

原材料・商品仕入価格	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	19.3	22.0	39.8	42.7	44.8	35.4	32.3	27.9	<b>17.0</b>
食料品	15.2	27.3	34.4	41.9	67.7	61.3	58.1	44.7	<b>45.2</b>
繊維関連	20.0	27.0	47.1	54.3	52.8	45.7	41.2	40.0	<b>22.9</b>
紙・印刷・出版	4.8	4.5	27.3	47.6	40.9	50.0	36.4	42.9	<b>23.8</b>
機械金属	37.5	30.3	50.0	25.0	25.8	13.3	19.4	2.9	<b>9.7</b>
電気・精密機械	20.0	0.0	7.1	30.8	38.5	0.0	14.3	16.7	<b>7.1</b>
鉱業・窯業・土石	16.7	8.3	25.0	27.3	18.2	8.3	16.7	50.0	<b>36.4</b>
輸送用機械器具	40.0	26.7	35.7	20.0	28.6	14.3	0.0	7.7	<b>13.3</b>
その他	17.6	32.4	55.6	64.7	52.9	44.1	35.1	29.7	<b>22.2</b>



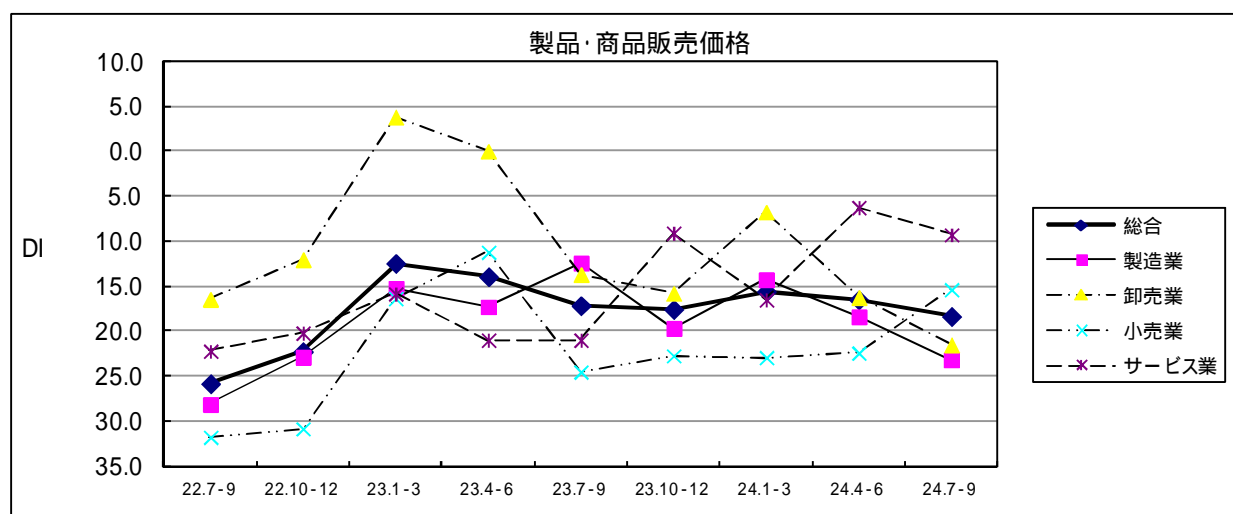
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI（上昇・下降）は 18.4 と4～6月期に比べ1.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは 14.9（前回 17.1）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

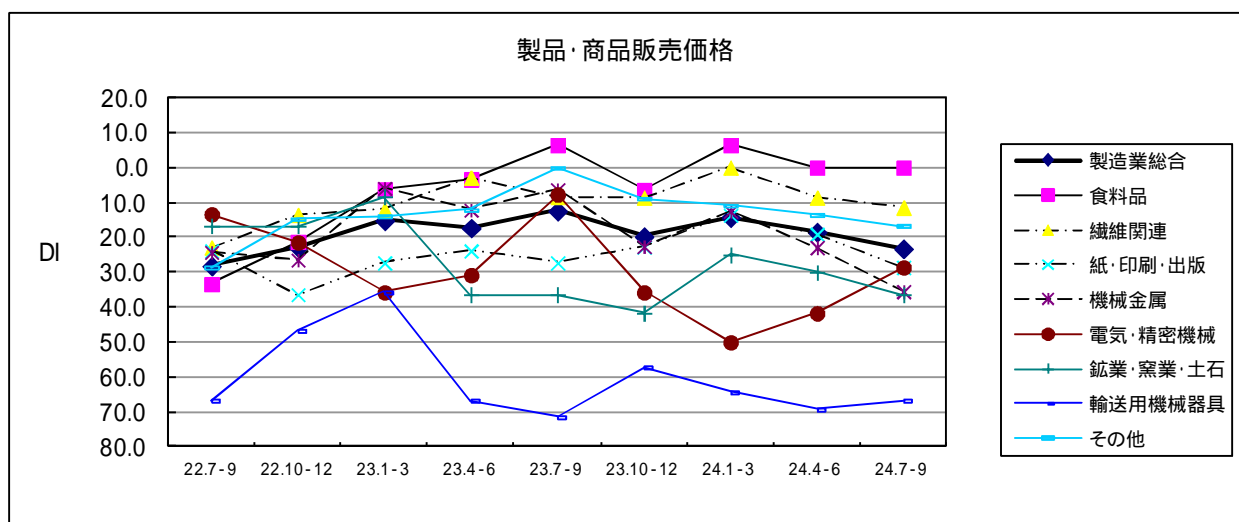
製品・商品販売価格	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	25.8	22.2	12.5	13.9	17.2	17.6	15.6	16.5	18.4
製造業	28.1	22.9	15.2	17.3	12.4	19.7	14.3	18.4	23.2
卸売業	16.5	12.0	3.8	0.0	13.7	15.8	6.8	16.3	21.5
小売業	31.8	30.8	16.3	11.2	24.5	22.7	22.9	22.4	15.4
サービス業	22.2	20.2	15.8	21.0	21.0	9.1	16.5	6.3	9.3



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小、食料品ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	28.1	22.9	15.2	17.3	12.4	19.7	14.3	18.4	<b>23.2</b>
食料品	33.3	21.2	6.3	3.3	6.5	6.5	6.5	0.0	<b>0.0</b>
繊維関連	22.9	13.5	12.1	2.9	8.3	8.6	0.0	8.6	<b>11.4</b>
紙・印刷・出版	23.8	36.4	27.3	23.8	27.3	22.7	13.6	19.0	<b>28.6</b>
機械金属	24.2	26.5	5.9	12.1	6.3	22.6	12.5	22.9	<b>35.5</b>
電気・精密機械	13.3	21.4	35.7	30.8	7.7	35.7	50.0	41.7	<b>28.6</b>
鉱業・窯業・土石	16.7	16.7	8.3	36.4	36.4	41.7	25.0	30.0	<b>36.4</b>
輸送用機械器具	66.7	46.7	35.7	66.7	71.4	57.1	64.3	69.2	<b>66.7</b>
その他	28.6	14.7	13.9	12.1	0.0	8.8	10.8	13.5	<b>16.7</b>



## 6. 製品在庫・商品在庫

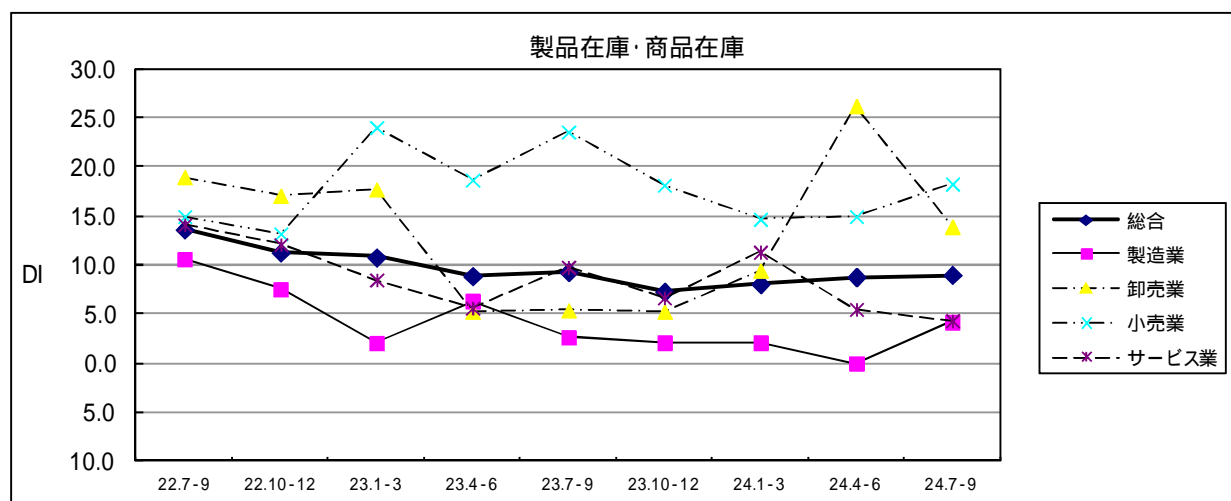
### (1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は9.0と4～6月期に比べ0.2ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大、製造業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換したが、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは8.9（前回8.4）となり、プラス幅が拡大する見通し。

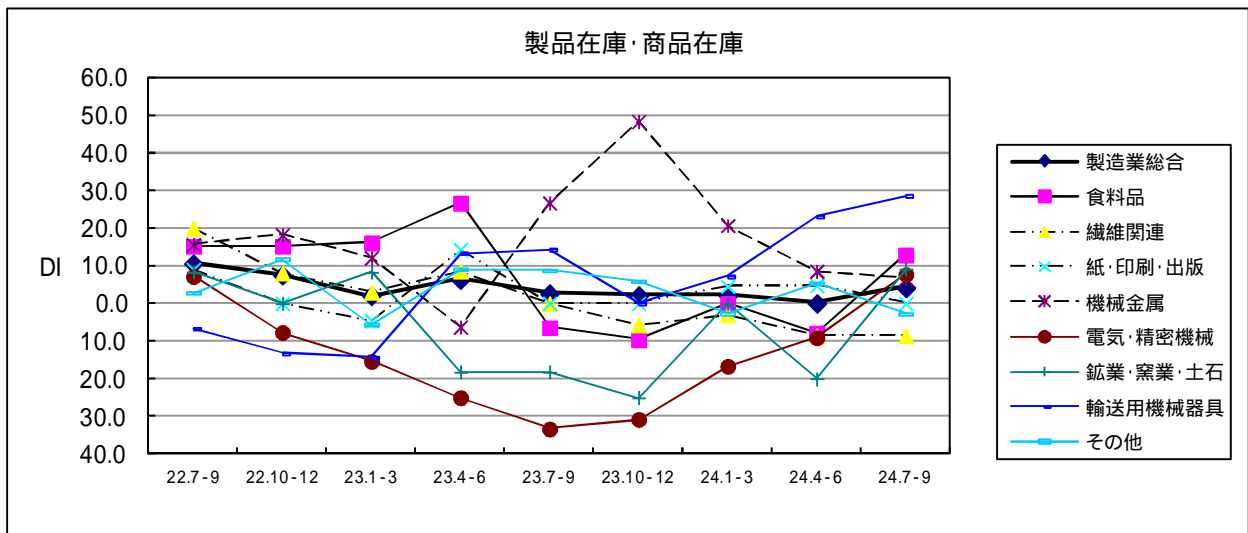
製品在庫・商品在庫	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
<b>総合</b>	13.7	11.3	10.8	8.9	9.3	7.3	8.1	8.8	<b>9.0</b>
製造業	10.6	7.5	2.1	6.3	2.6	2.1	2.1	0.0	<b>4.2</b>
卸売業	19.0	17.1	17.7	5.3	5.4	5.3	9.5	26.3	<b>13.9</b>
小売業	15.0	13.2	24.0	18.7	23.6	18.2	14.7	15.0	<b>18.3</b>
サービス業	14.1	12.1	8.5	5.6	9.8	6.7	11.3	5.5	<b>4.3</b>



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具でプラス幅が拡大、食料品、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石でマイナスからプラスへ転換、繊維関連ではマイナスで横ばい。しかし、機械金属ではプラス幅を縮小、紙・印刷・出版ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、その他ではプラスからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	10.6	7.5	2.1	6.3	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2
食料品	15.2	15.2	16.1	26.7	6.5	9.7	0.0	7.9	12.9
繊維関連	20.0	8.1	2.9	8.6	0.0	5.7	2.9	8.6	8.6
紙・印刷・出版	9.1	0.0	4.5	14.3	0.0	0.0	4.5	4.8	0.0
機械金属	15.6	18.2	12.1	6.3	26.7	48.3	20.7	8.6	6.7
電気・精密機械	7.1	7.7	15.4	25.0	33.3	30.8	16.7	9.1	7.7
鉱業・窯業・土石	8.3	0.0	8.3	18.2	18.2	25.0	0.0	20.0	9.1
輸送用機械器具	6.7	13.3	14.3	13.3	14.3	0.0	7.1	23.1	28.6
その他	2.9	11.8	5.6	9.1	8.8	5.9	2.7	5.4	2.8



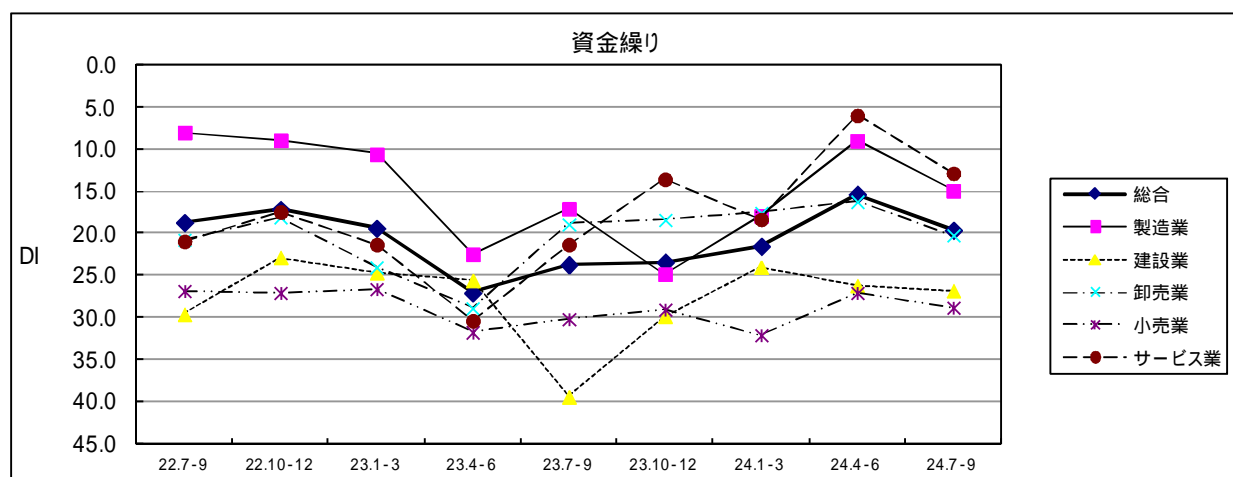
## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 19.6と4～6月期に比べ4.3ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは 19.2（前回 18.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	18.7	17.2	19.4	27.1	23.7	23.4	21.6	15.3	<b>19.6</b>
製造業	8.0	9.0	10.6	22.5	17.1	24.9	17.9	9.0	<b>14.9</b>
建設業	29.6	22.9	24.7	25.6	39.5	29.9	24.1	26.3	<b>26.8</b>
卸売業	20.8	18.1	24.1	28.9	18.9	18.4	17.6	16.3	<b>20.3</b>
小売業	26.9	27.1	26.7	31.8	30.2	29.1	32.1	27.1	<b>28.8</b>
サービス業	21.0	17.5	21.4	30.4	21.4	13.6	18.3	6.0	<b>12.9</b>

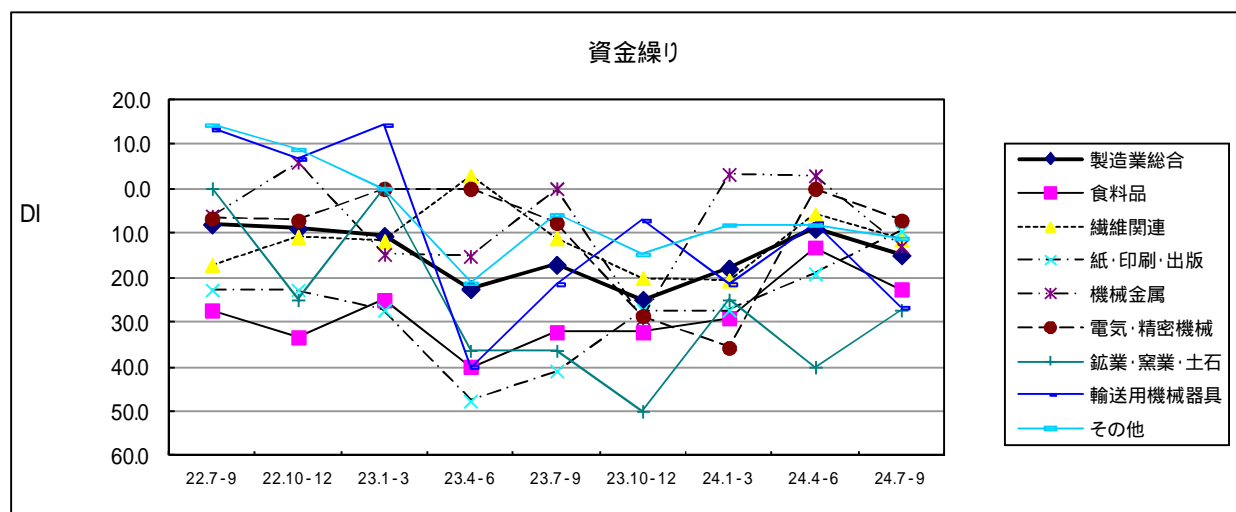




## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を拡大させた。

資金繰り	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
製造業総合	8.0	9.0	10.6	22.5	17.1	24.9	17.9	9.0	<b>14.9</b>
食料品	27.3	33.3	25.0	40.0	32.3	32.3	29.0	13.2	<b>22.6</b>
繊維関連	17.1	10.8	11.8	2.9	11.1	20.0	20.6	5.7	<b>11.4</b>
紙・印刷・出版	22.7	22.7	27.3	47.6	40.9	27.3	27.3	19.0	<b>9.5</b>
機械金属	6.1	5.9	14.7	15.2	0.0	29.0	3.2	2.9	<b>12.9</b>
電気・精密機械	6.7	7.1	0.0	0.0	7.7	28.6	35.7	0.0	<b>7.1</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	25.0	0.0	36.4	36.4	50.0	25.0	40.0	<b>27.3</b>
輸送用機械器具	13.3	6.7	14.3	40.0	21.4	7.1	21.4	7.7	<b>26.7</b>
その他	14.3	8.8	0.0	21.2	5.9	14.7	8.1	8.1	<b>11.1</b>



## 8. 採算(収益)

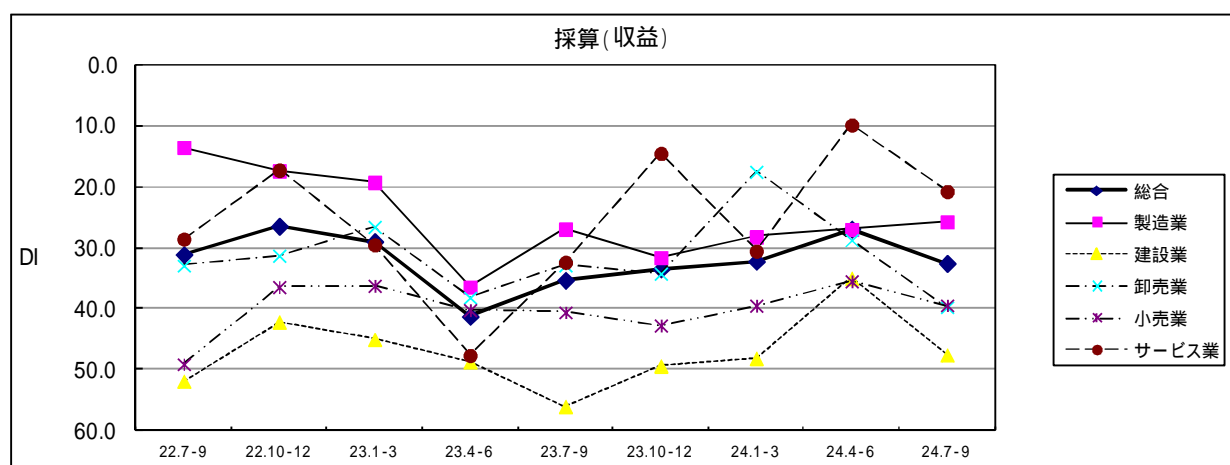
### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 32.6と4~6月期に比べ5.7ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小したが、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成24年10~12月期の先行き見通し総合DIは 25.7(前回 23.3)となり、マイナス幅が拡大する見通し。

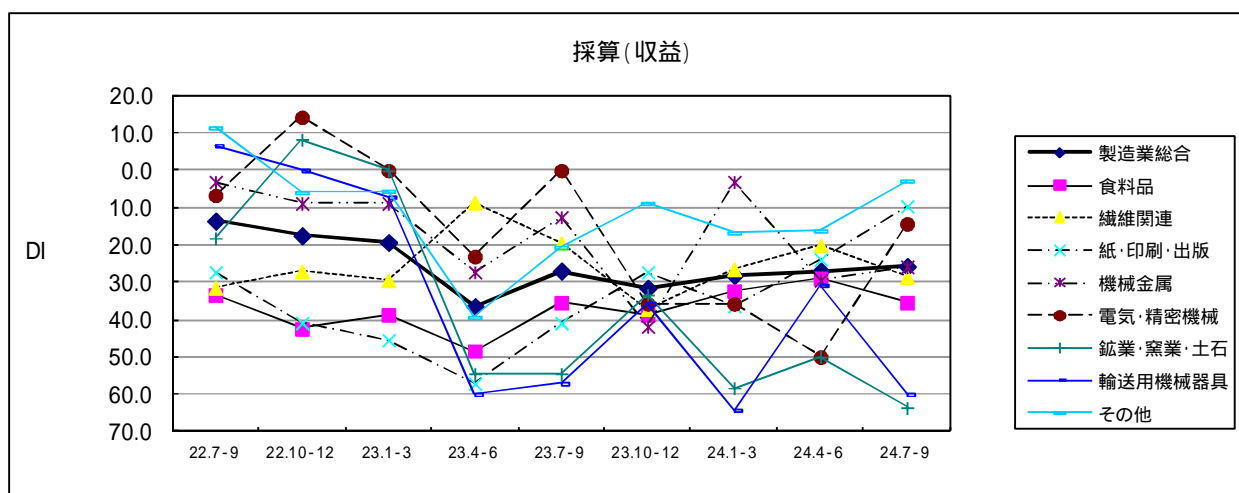
採算(収益)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	31.1	26.5	29.0	41.2	35.3	33.5	32.2	26.9	<b>32.6</b>
製造業	13.6	17.4	19.3	36.5	26.9	31.6	28.2	27.0	<b>25.8</b>
建設業	51.9	42.2	45.0	48.7	56.0	49.4	48.1	35.0	<b>47.6</b>
卸売業	32.9	31.3	26.6	38.2	32.9	34.2	17.6	28.8	<b>39.7</b>
小売業	49.1	36.4	36.2	40.2	40.6	42.7	39.4	35.5	<b>39.4</b>
サービス業	28.6	17.3	29.5	47.6	32.4	14.6	30.6	9.9	<b>20.8</b>



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

採算(収益)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
<b>製造業総合</b>	13.6	17.4	19.3	36.5	26.9	31.6	28.2	27.0	<b>25.8</b>
食料品	33.3	42.4	38.7	48.4	35.5	38.7	32.3	28.9	<b>35.5</b>
繊維関連	31.4	27.0	29.4	8.6	19.4	37.1	26.5	20.0	<b>28.6</b>
紙・印刷・出版	27.3	40.9	45.5	57.1	40.9	27.3	36.4	23.8	<b>9.5</b>
機械金属	3.0	8.8	8.8	27.3	12.5	41.9	3.1	29.4	<b>25.8</b>
電気・精密機械	6.7	14.3	0.0	23.1	0.0	35.7	35.7	50.0	<b>14.3</b>
鉱業・窯業・土石	18.2	8.3	0.0	54.5	54.5	33.3	58.3	50.0	<b>63.6</b>
輸送用機械器具	6.7	0.0	7.1	60.0	57.1	35.7	64.3	30.8	<b>60.0</b>
その他	11.4	5.9	5.6	39.4	20.6	8.8	16.7	16.2	<b>2.8</b>



## 9. 従業員数（常用）

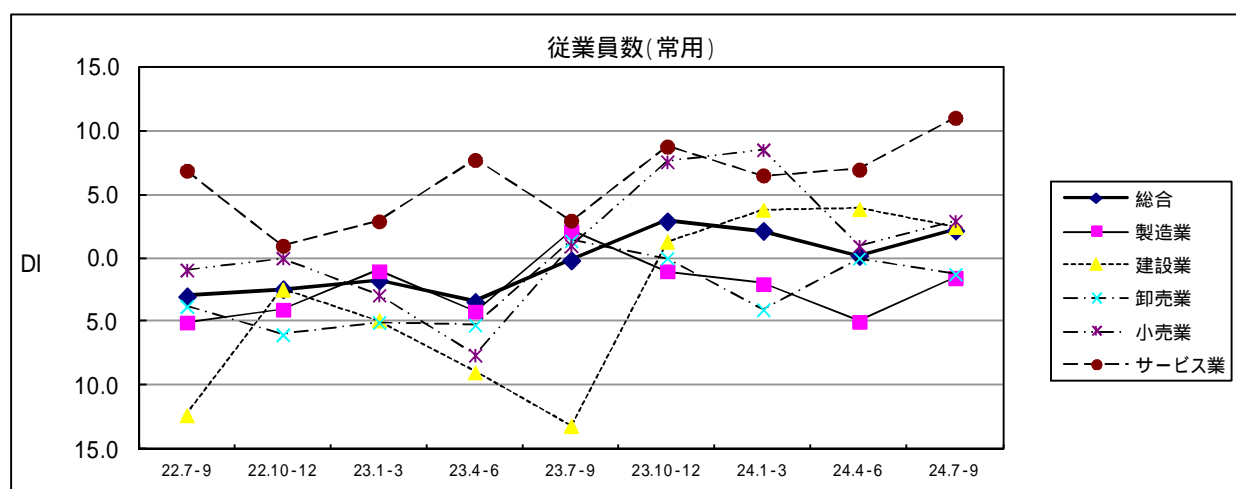
### （1）全体

総合DI（不足 - 過剰）は2.2と4～6月期に比べ2.0ポイント増加し、プラス幅が拡大した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、建設業ではプラス幅が縮小した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは 0.2（前回 0.9）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

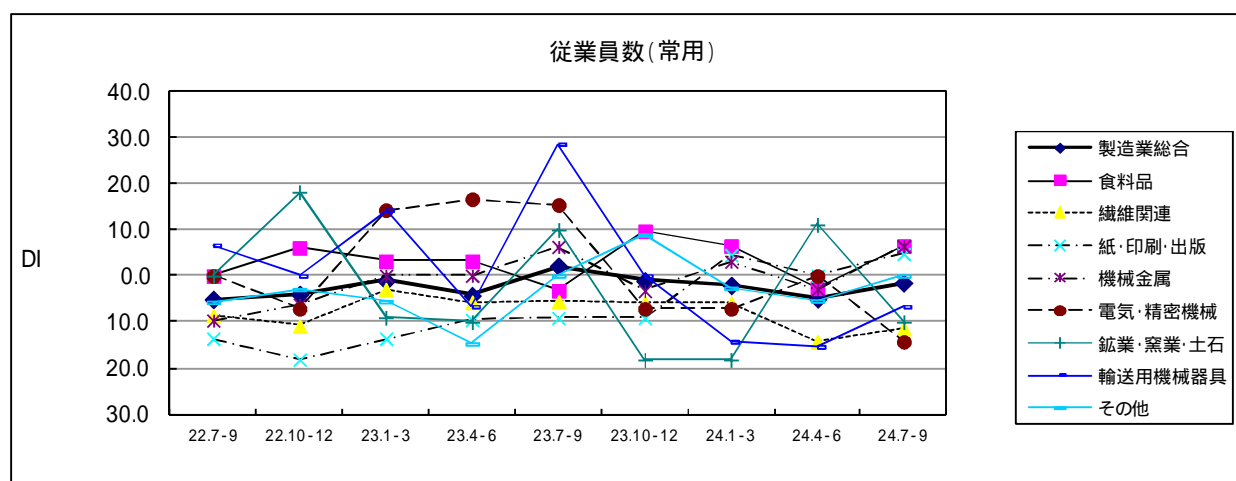
従業員数(常用)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	3.0	2.5	1.8	3.4	0.2	2.9	2.1	0.2	2.2
製造業	5.1	4.0	1.0	4.2	2.1	1.0	2.1	5.0	1.6
建設業	12.3	2.5	4.9	9.0	13.2	1.3	3.8	3.8	2.4
卸売業	3.8	6.0	5.1	5.3	1.4	0.0	4.1	0.0	1.3
小売業	0.9	0.0	2.9	7.6	1.0	7.5	8.5	0.9	2.9
サービス業	6.9	1.0	2.9	7.7	2.9	8.7	6.5	6.9	11.0



## (2) 製造業の内訳

食料品、機械金属ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小させた。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換させた。

従業員数(常用)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
<b>製造業総合</b>	5.1	4.0	1.0	4.2	2.1	1.0	2.1	5.0	<b>1.6</b>
食料品	0.0	6.1	3.2	3.2	3.2	9.7	6.5	2.6	<b>6.5</b>
繊維関連	8.6	10.8	2.9	5.7	5.6	5.7	5.9	14.3	<b>11.4</b>
紙・印刷・出版	13.6	18.2	13.6	9.5	9.1	9.1	4.5	0.0	<b>4.8</b>
機械金属	9.7	6.3	0.0	0.0	6.3	3.2	3.1	2.9	<b>6.5</b>
電気・精密機械	0.0	7.1	14.3	16.7	15.4	7.1	7.1	0.0	<b>14.3</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	18.2	9.1	10.0	10.0	18.2	18.2	11.1	<b>10.0</b>
輸送用機械器具	6.7	0.0	14.3	6.7	28.6	0.0	14.3	15.4	<b>6.7</b>
その他	5.7	2.9	5.6	14.7	0.0	8.8	2.7	5.4	<b>0.0</b>



## 10. 従業員数（臨時）

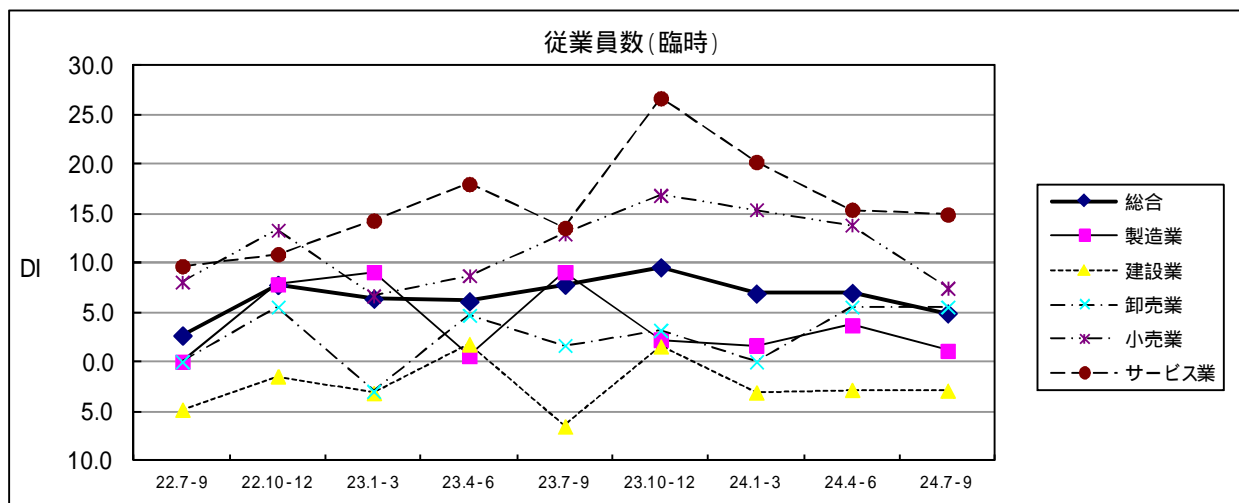
### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は4.9と4～6月期に比べ2.1ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業でプラスで横ばい、建設業でマイナスで横ばいであったが、製造業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

平成24年10～12月期の先行き見通し総合DIは3.9（前回3.9）となり、プラスで横ばいの見通し。

従業員数(臨時)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
総合	2.7	7.8	6.4	6.1	7.8	9.6	6.9	7.0	4.9
製造業	0.0	7.8	9.1	0.6	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1
建設業	4.8	1.5	3.2	1.8	6.6	1.6	3.1	2.9	2.9
卸売業	0.0	5.6	3.0	4.7	1.6	3.2	0.0	5.6	5.6
小売業	8.0	13.3	6.7	8.7	12.9	16.8	15.4	13.8	7.4
サービス業	9.7	10.9	14.3	18.0	13.5	26.7	20.2	15.4	14.9



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、紙・印刷・出版ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、その他ではプラス幅を縮小させた。

従業員数(臨時)	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9
<b>製造業総合</b>	0.0	7.8	9.1	0.6	9.1	2.2	1.7	3.7	<b>1.1</b>
食料品	6.3	12.5	10.3	17.9	13.3	9.7	6.7	5.3	<b>3.2</b>
繊維関連	9.4	20.6	16.7	27.3	18.2	3.0	18.8	6.3	<b>3.1</b>
紙・印刷・出版	22.2	0.0	0.0	5.6	16.7	5.9	0.0	10.0	<b>0.0</b>
機械金属	11.1	3.6	3.4	3.4	3.3	3.3	6.7	0.0	<b>6.7</b>
電気・精密機械	14.3	7.1	42.9	25.0	25.0	0.0	7.7	0.0	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	13.3	0.0	14.3	0.0	35.7	0.0	7.7	7.7	<b>6.7</b>
その他	6.7	9.7	0.0	12.9	0.0	6.5	2.9	5.7	<b>2.9</b>

